

“Create the future with *n*”



# 2022年3月期 第3四半期 決算説明会資料

証券コード 6306

**日工株式会社**

専務取締役 藤井 博

2022年3月2日

## 2021年度 3Q決算ハイライト ▶ P. 3-4

---

2021年度3Q決算説明 ▶ P. 6-18

---

トピックス 次世代メンテナンス (サブスク) ▶ P. 20-23

---

株主還元方針、株主優待 ▶ P. 24

---

参考資料 ▶ P. 26-29

---

会社情報 ▶ P. 31-35

---

※本資料の増減数値は単位未満の端数処理により  
末端数値が四半期報告書と異なる場合があります。



- ・売上高、前年同期比+10.3%増、営業利益、前年同期比+13.5%増
  - ・売上高 : 全事業部門、前年同期比増。海外子会社も堅調に推移。
  - ・営業利益: 増収効果の他、鋼材はじめ原材料費高騰分を販売価格へ転嫁した効果が出始める。

→P.6,7、P.12



- ・BP事業、売上高、営業利益、受注高、受注残高ともに前年同期比増
  - P.7、P.13
- ・その他事業分野の新製品、モバイルプラント・防水板増収継続
  - P.15



- ・受注高、前年同期比 $\Delta$ 2.6%、受注残高、前年同期比 $\Delta$ 6.9%
  - P.9,10

## 2021年度 3Q累計実績

（単位：百万円）

3Q（4-12月）	実績	対前年同期	対前年増減率
売上高	27,165	+2,533	+10.3%
営業利益	1,027	+123	+13.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	883	△82	△8.5%
受注高	28,146	△747	△2.6%

- ▶ AP事業売上：国内は製品、メンテナンスともに減となるが、海外がコロナ前に回復し対前年同期比+4.6%
- ▶ BP事業売上：製品、メンテナンスともに増となり対前年同期比+17.5%
- ▶ 受注高は、微減

## 事業環境

### AP事業

21年度3Q（4-12月）	実績（万トン）	対前年同期比
合材製造量	2,859	△0.5%
新規合材	751	△1.6%
再生合材	2,108	△0.1%

再生合材比率 73.7%

資料出所：（一社）日本アスファルト合材協会

### BP事業

21年度3Q（4-12月）	実績（万㎡）	対前年同期比
生コンクリート出荷量	5,848	△2.6%

資料出所：全国生コンクリート工業組合連合会・全国生コンクリート協同組合連合会

2021年度 3Q決算ハイライト

▶ P. 3-4

**2021年度3Q決算説明**

**▶ P. 6-18**

トピックス 次世代メンテナンス (サブスク)

▶ P. 20-23

株主還元方針、株主優待

▶ P. 24

参考資料

▶ P. 26-29

会社情報

▶ P. 31-35

※本資料の増減数値は単位未満の端数処理により  
末端数値が四半期報告書と異なる場合があります。

# 2021年度 3Q累計業績ハイライト (1)

- ▶ 売上 :国内AP製品(△3.8億円)、BP製品(+8.3億円)、日工上海(+4.1億円)、輸出(+5.7億円)、環境(+4.6億円)、搬送(+1.3億)、その他事業売上(+2.3億円)、メンテナンスサービス(+1.2億円)、他(+2.9億円)
- ▶ 営業利益 :AP事業を除くセグメントが全て増収となり売上増により増益
- ▶ 経常利益 :前田道路株の特別配当金(+3.4億円)剥落により減益
- ▶ 受注高 :AP事業(△10.3億円)、BP事業(+11.6億円)、環境搬送(△2.6億円)、その他事業(△6.1億円)、合計(△7.4億円)
- ▶ 受注残高 :AP事業(△8.0億円)、BP事業(+8.2億円)、環境搬送(△4.0億円)、その他事業(△7.5億円)、合計(△11.3億円)

	2020年度		2021年度				(単位:百万円)	
	3Q実績	3Q(累計)実績	3Q実績	対前年同期比	3Q(累計)実績	対前年同期比	通期予想	4Q予想
売上高	6,407	24,632	8,157	+1,750 +27.3%	27,165	+2,533 +10.3%	39,000	11,835
営業利益	△96	904	59	+155 -	1,027	+123 +13.6%	2,300	1,273
営業利益率	-	3.7%	0.7%	-	3.8%	+0.1pt	5.9%	10.8%
経常利益	△89	1,499	89	+178 -	1,194	△305 △20.3%	2,500	1,306
親会社株主に帰属する当期純利益	△133	966	16	+149 -	883	△83 △8.6%	1,700	817
受注高	9,857	28,893	10,075	+218 +2.2%	28,146	△747 △2.6%	38,800	10,656
受注残高	16,479	16,479	16,073	△406 △2.5%	15,342	△1,137 △6.9%	14,161	14,161

# 2021年度 3Q累計業績ハイライト (2)

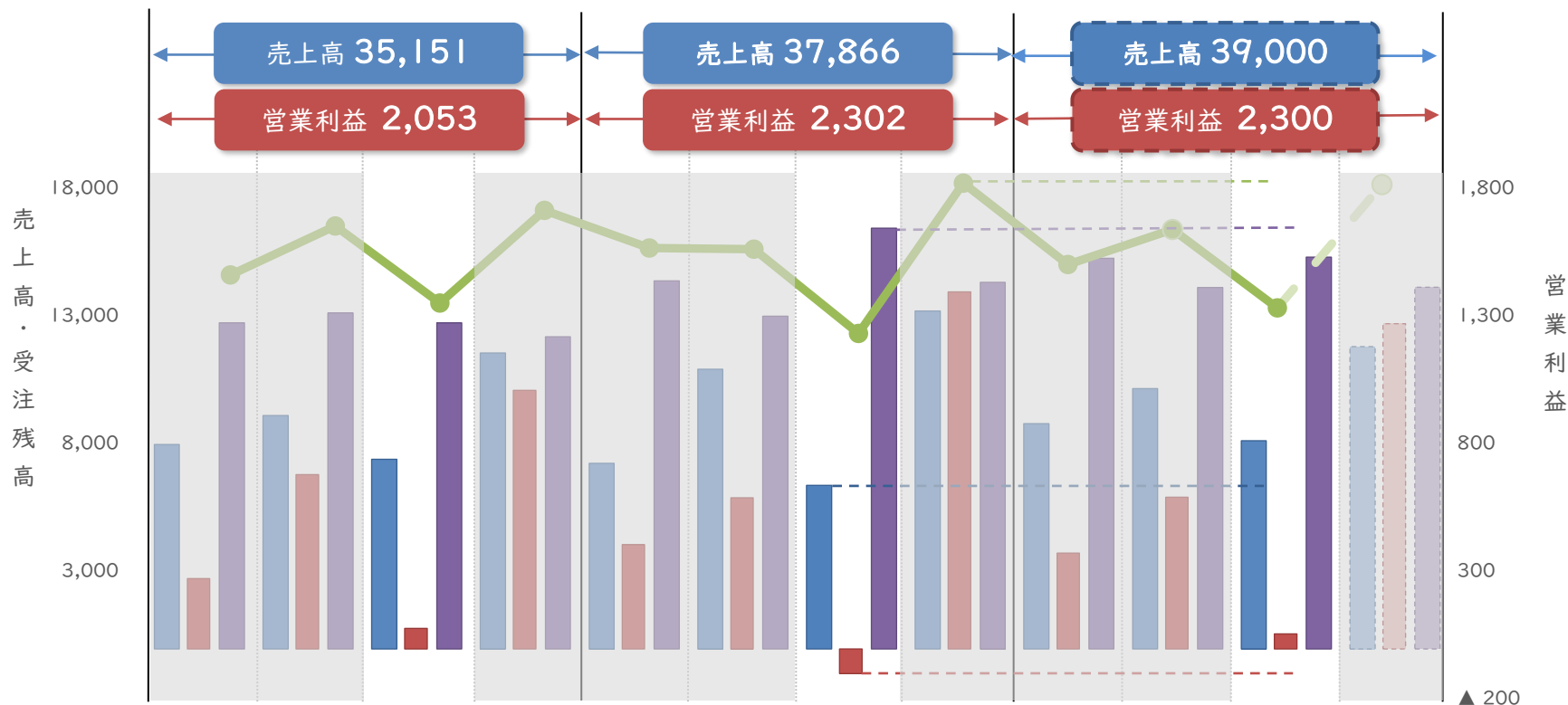
(単位：百万円)

		2020年度			2021年度				
		3Q実績	3Q(累計)実績	通期実績	3Q実績	対前年同期比	3Q(累計)実績	対前年同期比	通期予想
AP関連事業	売上高	3,247	12,774	19,467	4,176	+128.6%	13,365	+4.6%	18,400
	営業利益	△105	535	1,239	△61	+58.1%	327	△38.9%	850
	営業利益率	△3.2%	4.1%	6.4%	△1.5%	+1.7pt	2.4%	△1.8pt	4.6%
BP関連事業	売上高	1,274	6,192	9,212	1,690	+132.7%	7,279	+17.6%	10,700
	営業利益	△25	461	879	58	△232.0%	667	+44.7%	1,100
	営業利益率	△1.9%	7.4%	9.5%	+3.4%	+5.4pt	9.2%	+1.8pt	10.3%
環境及び搬送関連事業	売上高	513	1,572	2,390	614	+119.7%	2,195	+39.6%	2,900
	営業利益	94	286	482	136	+144.7%	379	+32.5%	550
	営業利益率	18.3%	18.1%	20.2%	+22.1%	+3.8pt	17.3%	△0.9pt	19.0%
その他事業	売上高	1,373	4,092	6,790	1,678	+122.2%	4,325	+5.7%	7,000
	営業利益	188	565	1,170	306	+162.8%	623	+10.3%	1,200
	営業利益率	13.6%	13.8%	17.2%	+18.2%	+4.5pt	14.4%	+0.6pt	17.1%
全社費用		△248	△944	△1,469	△382	△134	△971	△27	△1,400

- ▶ AP関連事業売上高 : 国内製品売上高は対前年同期比△10.4%、メンテナンスサービス△2.7%と減少  
海外売上高が、対前年同期比+35.5%となりセグメント全体では+4.6%と増加
- ▶ BP関連事業売上高 : 製品売上高が対前年同期比+25.3%、メンテナンスサービス+9.7%と増加
- ▶ 環境及び搬送関連事業売上高 : 環境製品売上高が対前年比+76.7%、搬送+10.3%と増加
- ▶ その他事業売上高 : モバイルプラントが対前年同期比+81.6%と増加継続もコロナ、原料高の影響より仮設機材が△13.8%

## 四半期別売上高・営業利益推移

(単位:百万円)



	2019年度				2020年度				2021年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	8,001	9,138	7,422	10,589	7,271	10,954	6,407	13,234	8,817	10,191	8,157	11,835
営業利益	276	683	81	1,013	408	592	△96	1,398	375	593	59	1,273
営業利益率	3.4%	7.5%	1.1%	8.7%	5.6%	5.4%	△1.4%	10.6%	4.2%	5.8%	0.7%	10.8%
受注残高	12,773	13,158	12,769	12,219	14,417	13,030	16,479	14,361	15,298	14,155	15,342	14,161



# 3Q受注高（累計）推移

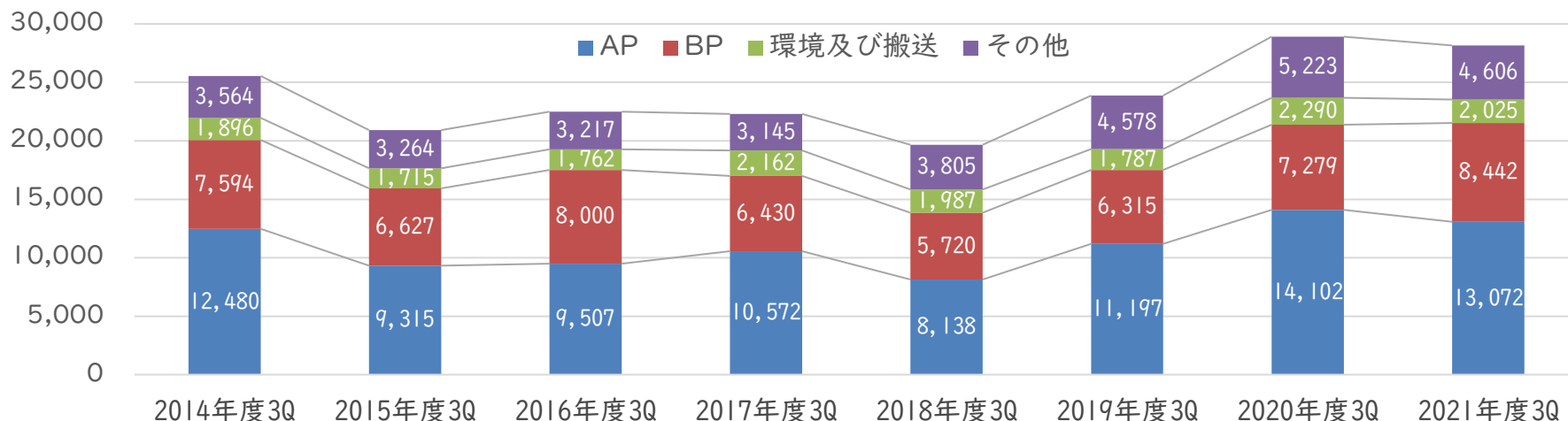
## 3Q推移

(単位：百万円)

	2014年度3Q	2015年度3Q	2016年度3Q	2017年度3Q	2018年度3Q	2019年度3Q	2020年度3Q	2021年度3Q	対前年同期比
AP	12,480	9,315	9,507	10,572	8,137	11,197	14,102	13,072	△7.3%
BP	7,594	6,627	8,000	6,430	5,720	6,315	7,279	8,442	+16.0%
環境及び搬送	1,896	1,715	1,762	2,162	1,987	1,787	2,290	2,025	△11.6%
その他	3,564	3,264	3,217	3,145	3,805	4,578	5,223	4,606	△11.8%
計	25,533	20,920	22,486	22,309	19,650	23,877	28,894	28,146	△2.6%

## 通期推移

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度予想	通期対前年同期比予想
AP	17,114	16,553	16,718	17,182	18,884	16,133	20,279	18,500	△8.8%
BP	10,069	9,517	9,966	9,066	8,438	9,478	9,961	11,500	+15.5%
環境及び搬送	2,711	2,796	3,203	2,948	2,773	2,402	2,875	2,600	△9.6%
その他	4,606	4,203	4,248	4,420	5,008	5,903	6,894	6,200	△10.1%
計	34,501	33,069	34,134	33,617	35,104	33,916	40,009	38,800	△3.0%



# 3Q末受注残高推移

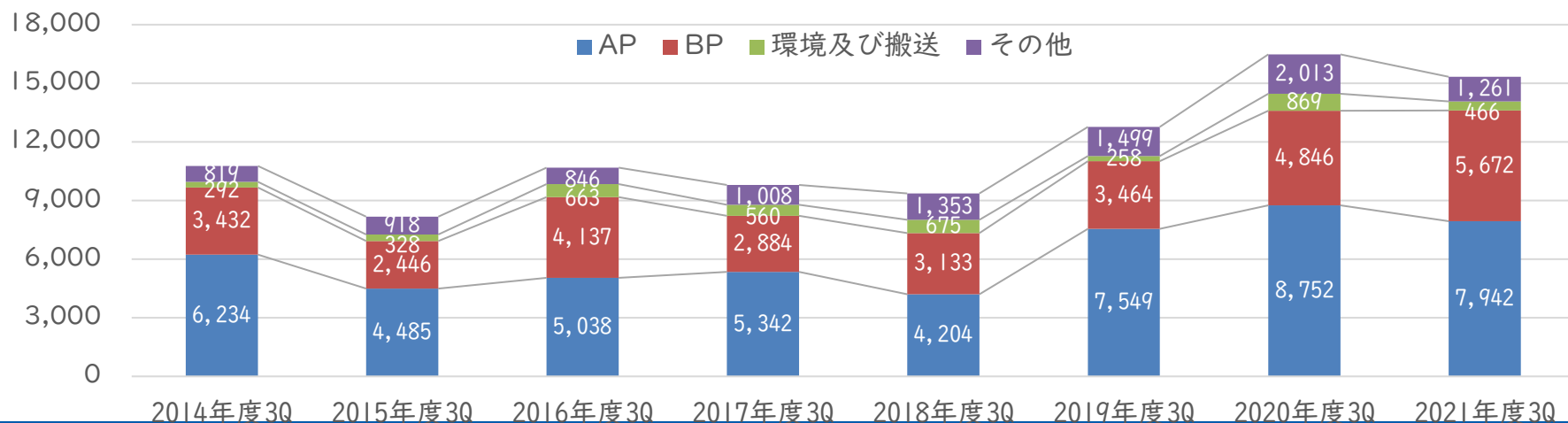
## 3Q推移

(単位：百万円)

	2014年度3Q	2015年度3Q	2016年度3Q	2017年度3Q	2018年度3Q	2019年度3Q	2020年度3Q	2021年度3Q	対前年同期比
AP	6,234	4,485	5,038	5,342	4,204	7,549	8,751	7,942	△9.2%
BP	3,432	2,446	4,137	2,884	3,133	3,464	4,845	5,672	+17.1%
環境及び搬送	292	328	663	560	675	258	869	466	△46.4%
その他	819	918	846	1,008	1,353	1,499	2,013	1,261	△37.3%
計	10,777	8,177	10,684	9,793	9,364	12,770	16,479	15,342	△6.9%

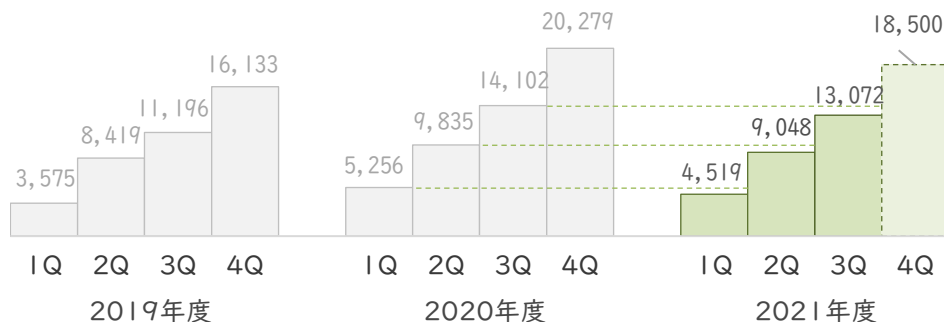
## 通期推移

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度予想	通期対前年同期比予想
AP	6,728	6,028	6,357	6,359	8,809	7,424	7,370	8,335	+1.2%
BP	3,467	2,717	3,350	2,895	3,440	3,760	4,924	5,308	+17.7%
環境及び搬送	309	816	1,371	387	385	152	634	336	△47.2%
その他	535	437	551	491	821	883	1,445	181	△81.5%
計	11,039	9,997	11,629	10,132	13,455	12,219	14,373	14,161	△1.4%



## 受注高

(累計)(単位:百万円)



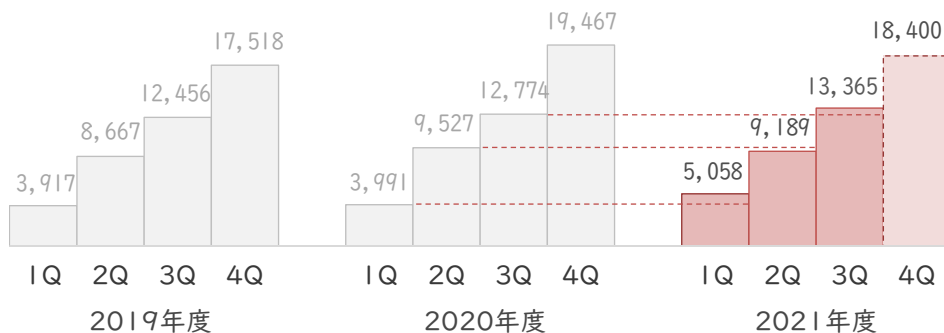
## ▶ 受注高

・受注高 :  $\Delta 7.3\%$

### (要因)

- +要因 海外:受注好調(中国・タイ)  
特に中国は3Q6台、4Q8台予定
- △要因 国内:大型案件の期ズレにより減少

## 売上高



## ▶ 売上高

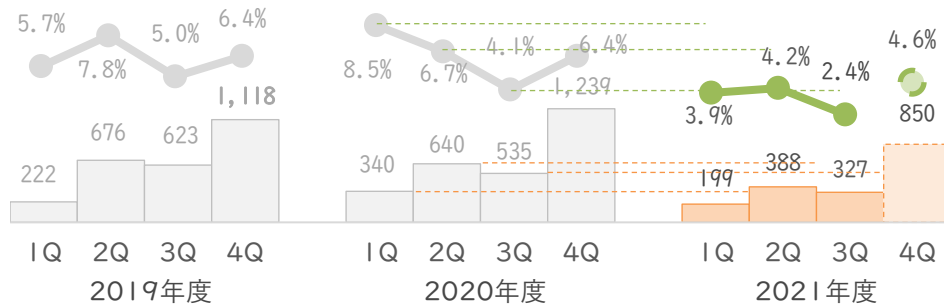
・対前年同期比 +4.6%

- ・国内売上高:対前年同期比  $\Delta 5.6\%$
- ・海外売上高:対前年同期比 +35.5%

### (要因)

- ・国内:各種部品の長納期化により売上ずれこみ
- ・海外:コロナ前に回復し、売上好調(中国・タイ)

## 営業利益・営業利益率



## ▶ 営業利益

・営業利益 :対前年同期比  $\Delta 38.9\%$

・営業利益率:対前年同期比  $\Delta 1.8\text{pt}$

### (要因)

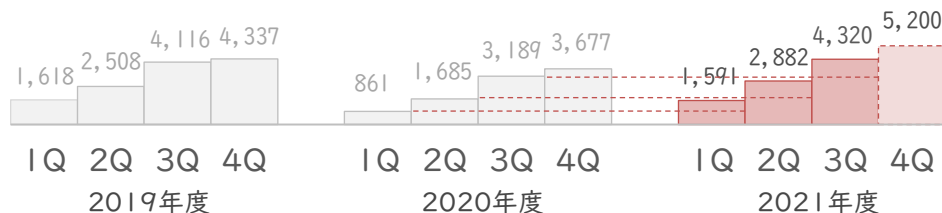
- ・国内:鋼材価格高騰による影響
- ・中国:鋼材価格、人件費上昇

## 国内売上高

（累計）（単位：百万円）



## 海外売上高



## 海外比率

国内 海外 （単位：%）



## 国内

- ・プラント製品、対前年同期比  $\Delta$ 10.4%
- ・メンテナンス、対前年同期比  $\Delta$ 2.7%

## 海外

コロナ前の商況へ回復

- ・対前年同期比 +35.5%
- （輸出：対前年同期比 +1020.2%
- 中国：対前年同期比 +13.1%
- タイ：172百万円売上）

### ※日工上海

売上は予算通りの進捗も、利益は鋼材価格等の原材料費の高騰、人件費の上昇により未達

### ※タイ

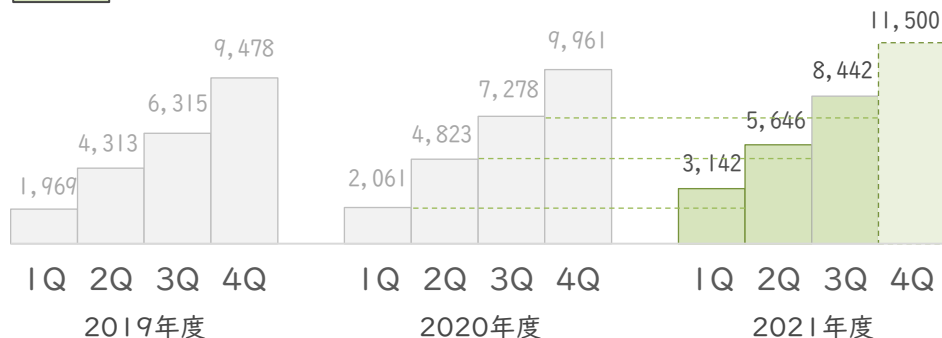
下期に向け3台、来期向け1台注残  
製造現地法人工場竣工、12月末より稼働

## 海外受注高・受注残高

	受注	受注残高
中国（日工上海）	34.4億円 （+47.7%）	26.0億円 （+56.6%）
タイ販売会社（NAT）	2.4億円	2.3億円
タイ製造現法（NIC）	0.7億円	0億円
輸出	6.3億円	2.5億円

## 受注高

(累計) (単位:百万円)



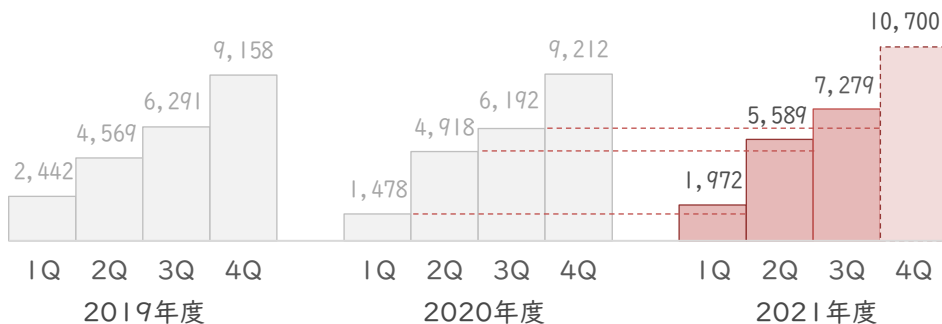
## ▶ 受注高

・対前年同期比 :+16.0%

### (要因)

災害復旧工事の終息や新型コロナウイルス感染症などの影響による工事の遅れなどで、生コン出荷数量は減少するものの、市況の安定によりユーザーの高い投資意欲が継続

## 売上高



## ▶ 売上高

・対前年同期比 +17.6%

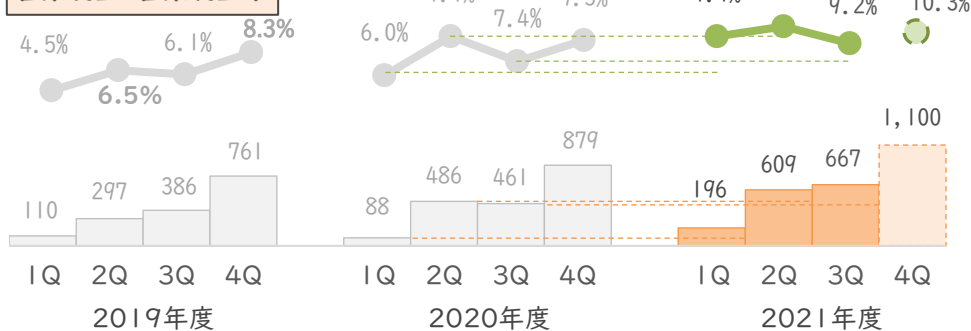
・プラント製品、対前年同期比 +25.3%

・メンテナンス、対前年同期比 +9.7%

### (要因)

・2Qのお盆工事物件の増加に引き続き、3Qも売上高が増加

## 営業利益・営業利益率



## ▶ 営業利益

・営業利益、対前年同期比 +44.7%

・営業利益率、対前年同期比 +1.8pt

### (要因)

・売上高の増加にともなう営業利益の増加  
・計画生産によりコストダウンを図ることができ利益率が向上

## 受注高

(累計) (単位:百万円)



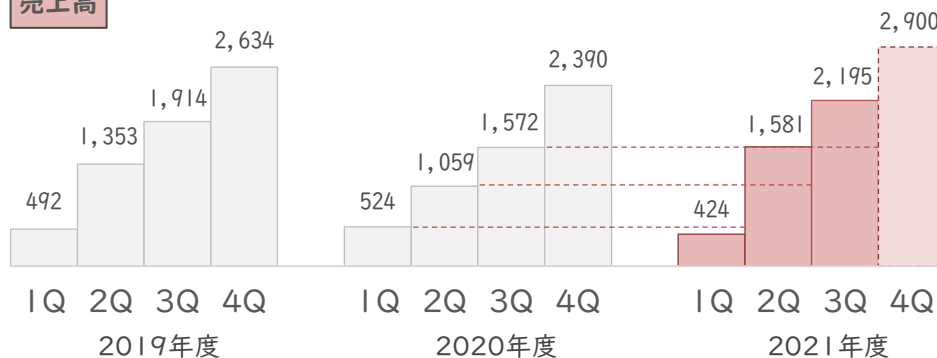
## 受注高

対前年同期比  $\Delta 11.6\%$

(要因)

脱水ケーキ乾燥設備向け装置 1台 76百万円

## 売上高



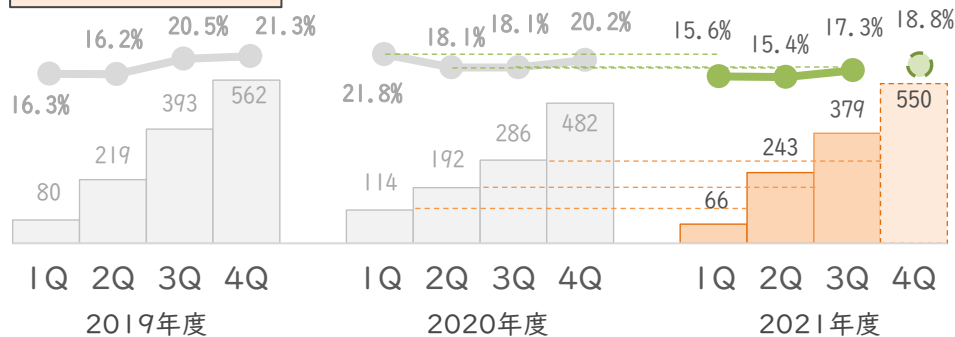
## 売上高

対前年同期比  $+39.6\%$

(要因)

・搬送:コロナの影響からの回復傾向が継続  
 環境:廃蛍光灯処理設備向けドライヤー 1箇所  
 ゼネコン向け土壌乾燥設備 1箇所  
 飲料容器選別圧縮装置 1箇所  
 など15百~30百万円の中規模案件売上

## 営業利益・営業利益率



## 営業利益

・営業利益、対前年同期比  $+32.5\%$

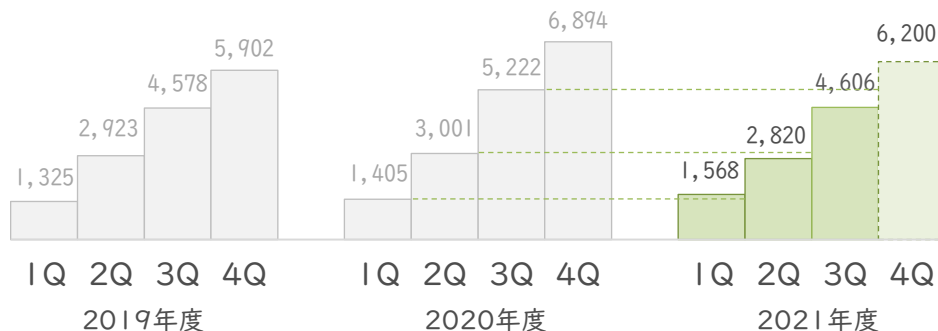
・営業利益率、対前年同期比  $\Delta 0.9\text{pt}$

(要因)

・売上増による増益

## 受注高

(累計)(単位:百万円)



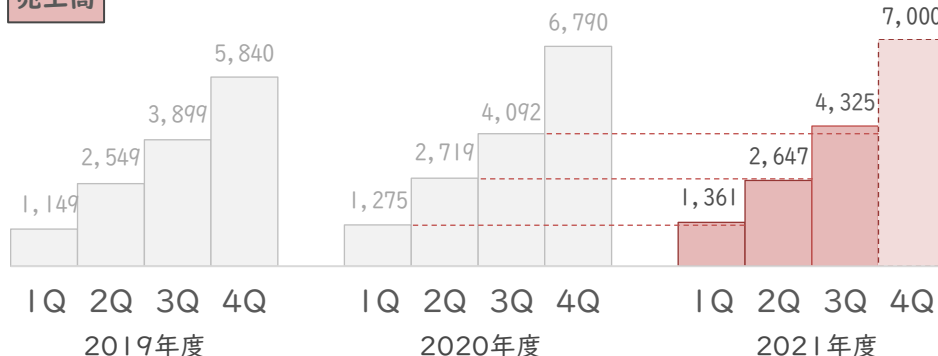
## ▶ 受注高

・セグメント全体対前年同期比  $\Delta$ 11.8%

### 新規事業

・モバイルプラント(MP)製品前年同期 601百万円(20台)  
→ 834百万円(22台)

## 売上高



## ▶ 売上高

対前年同期比 +5.7%

+要因: ・MP製品前年同期 534百万円(19台)

→970百万円(25台)

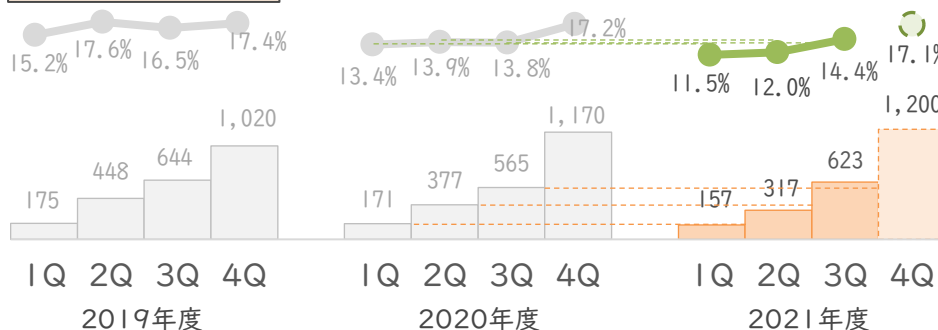
・防水板前年同期比 +112百万円

$\Delta$ 要因: ・仮設機材:  $\Delta$ 13.8%

民間建設投資に於いて、コロナ禍の影響で建築確認申請の遅れと利益減少があり見直しや延期が発生。鋼材の高騰により仮設レンタル会社の購買意欲が減少

・破砕機:  $\Delta$ 24.6%

## 営業利益・営業利益率



## ▶ 営業利益

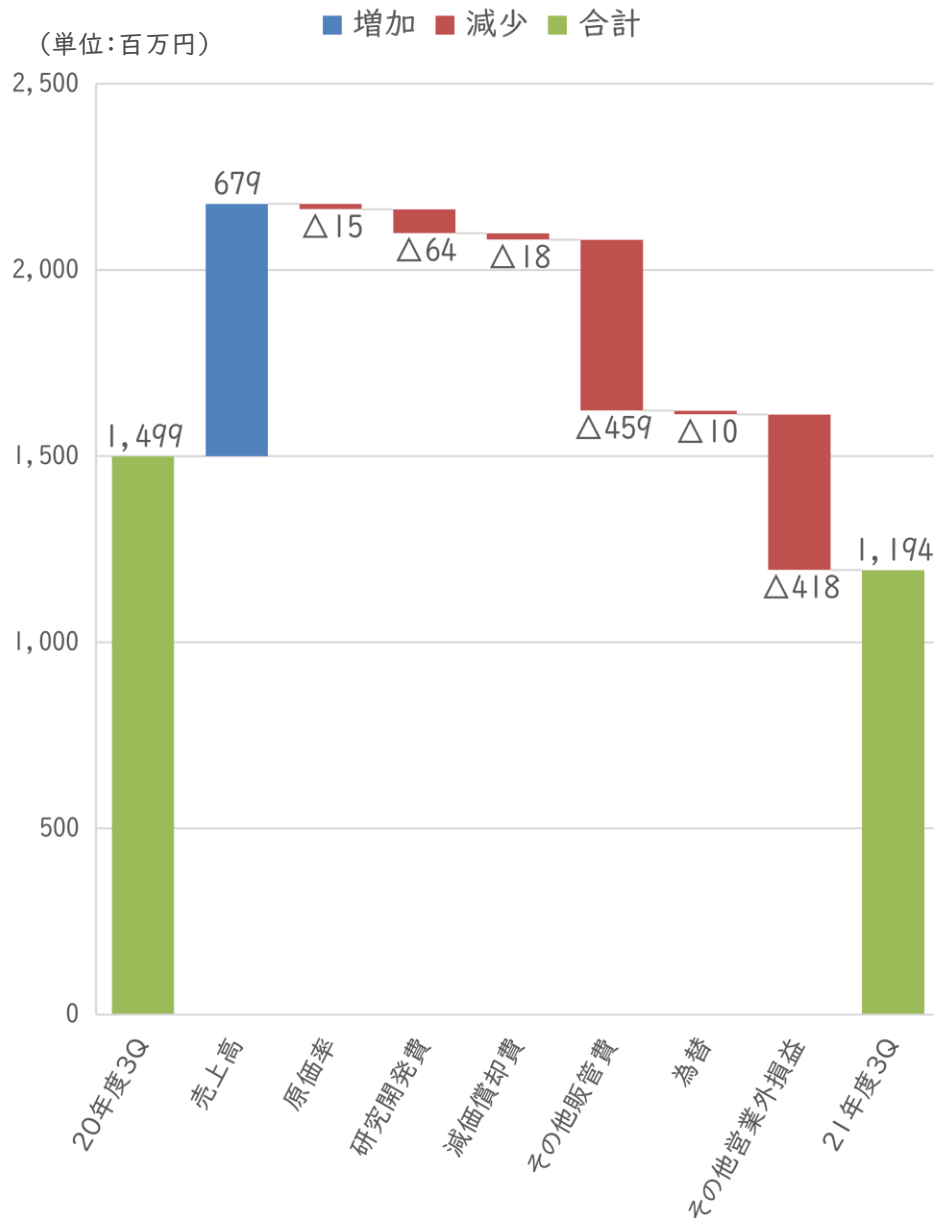
・営業利益、前年同期比 +10.3%

・営業利益率、前年同期比 +0.6pt

## ★その他事業の売上構成(21年度上期)

仮設機材 26.1%、防水板・水門 16.6%、  
土農工具 12.3%、モバイル17.2%、破砕機 5.5%、  
開発製品 16.6%、他 5.5%

# 2021年度第3四半期 経常利益 増減要因分析

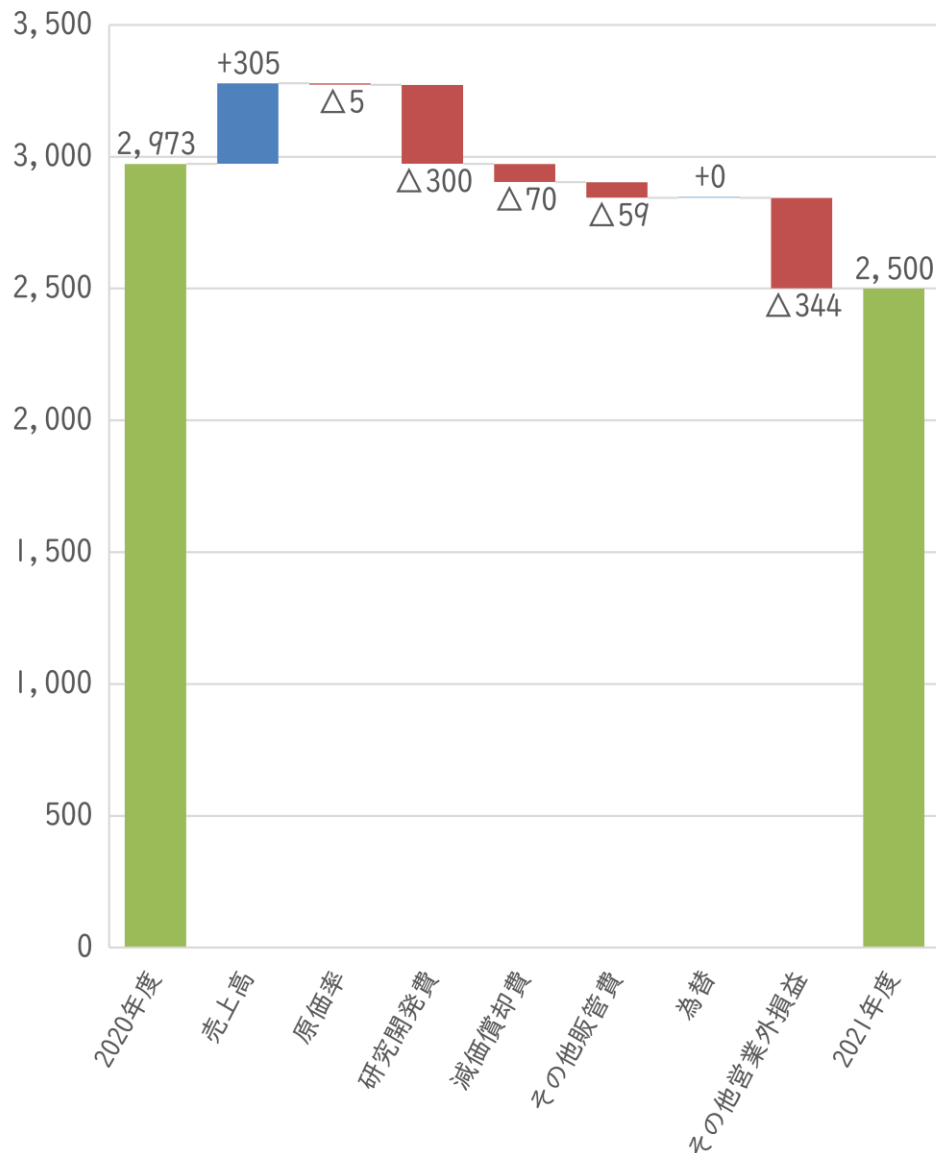


項目	影響額	内容
売上高	+679	売上 (+2,533百万円)
原材料費	△97	
原材料費を除く原価率	+116	
販管費	△541	人件費 △153百万円 輸送費 △90百万円
為替	△10	
特別配当金	△344	昨年の特別配当金剥落
その他営業外	△418	



# 2021年度通期 経常利益 増減要因分析(予想)

(単位:百万円) ■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



(単位:百万円)

項目	影響額	内容
売上高	+305	売上高の増加 +1,134
原価率	△5	原価率の上昇 73.09% →73.10%
研究開発費	△300	
減価償却費	△70	
その他販管費	△63	
その他営業外 (配当金収入)	△344	特別配当金344剥落

(単位：百万円)

		2020年度3Q	2021年度3Q	増減	増減の主な要因
資 産	流動資産	30,779	32,321	+1,542	増加：現金及び預金 +2,797百万円 仕掛品 +1,329百万円 その他 +324百万円 減少：受取手形及び売掛金 △1,453百万円 電子記録債権 △373百万円 商品及び製品 △1,089百万円
	有形固定資産	8,674	9,993	+1,319	増加：建物及び構築物 +1,128百万円 機械装置及び運搬具 +188百万円 土地 +346百万円 のれん +115百万円 その他 +235百万円
	無形固定資産	538	889	+350	
	投資その他	6,452	6,144	△308	減少：繰延税金資産 △135百万円
総 資 産 合 計		46,444	49,348	+2,903	
負 債	流動負債	13,226	15,276	+2,050	増加：ファクタリング未払金 +364百万円 短期借入金 +1,190百万円 契約負債(前受金) +912百万円 減少：電子記録債務 △236百万円 受注損失引当金 △205百万円 長期借入金 △372百万円
	固定負債	3,373	2,896	△477	
純 資 産 合 計		29,844	31,175	+1,330	増加：利益剰余金 +739百万円 為替換算調整勘定 +202百万円 その他有価証券評価差額金 +170百万円 為替換算調整勘定 +232百万円 退職給付に係る調整累計額 +113百万円
1株当たり純資産 (円 銭)		780.90	813.93	+33.03	

2021年度 3Q決算ハイライト

▶ P. 3-4

2021年度3Q決算説明

▶ P. 6-18

トピックス 次世代メンテナンス(サブスク)

▶ P. 20-23

株主還元方針、株主優待

▶ P. 24

参考資料

▶ P. 26-29

会社情報

▶ P. 31-35

※本資料の増減数値は単位未満の端数処理により  
末端数値が四半期報告書と異なる場合があります。

## 次世代メンテナンス（予知保全）

プラント検診から始まる

プラント保全サービスのサブスクリプション契約

これからは  
「予知保全」  
予兆が「見える」  
更新時期が「わかる」

数種類の サービスサブスクリプションプランのオプション選択 が可能

サービスメニュー	リモート監視	新サービスプラス1 現状保守 + 定期検診サービス	新サービスプラス2 計画修理中心の部分的な 保守サブスクサービス	新サービスプラス3 計画・事後含むトータルでの 保守サブスクサービス
概要	<ul style="list-style-type: none"><li>プラント稼働状況のデータベース化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>リモート監視に加え、<b>プラント検診を実施</b></li><li>検診データに基に部品交換時期をアナウンス・部品交換実施</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li><b>計画的修理を一部追加</b><ul style="list-style-type: none"><li>✓ 電気部品の交換</li><li>✓ 定期的な操作盤PC交換</li><li>✓ 手間の掛かりにくい数年に1度の大型 計画修理</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li><b>保全計画を策定・実行</b></li></ul>

プラス1、プラス2より開始 ▶▶▶ データを蓄積しプラス3へ

21年度スタート、12月末現在8件、次世代メンテナンス契約（定期検診）  
（うち2件はプラス2契約締結）

## ユーザーメリット

### 緊急トラブル削減

- ・プラントの生産性が向上  
信頼性が向上  
安定稼動が実現

### 対象設備の管理

- ・日工にて対象設備を保全管理
- ・自社での管理業務が不要に
- ・プラントメーカーの管理で安心

### 定額制

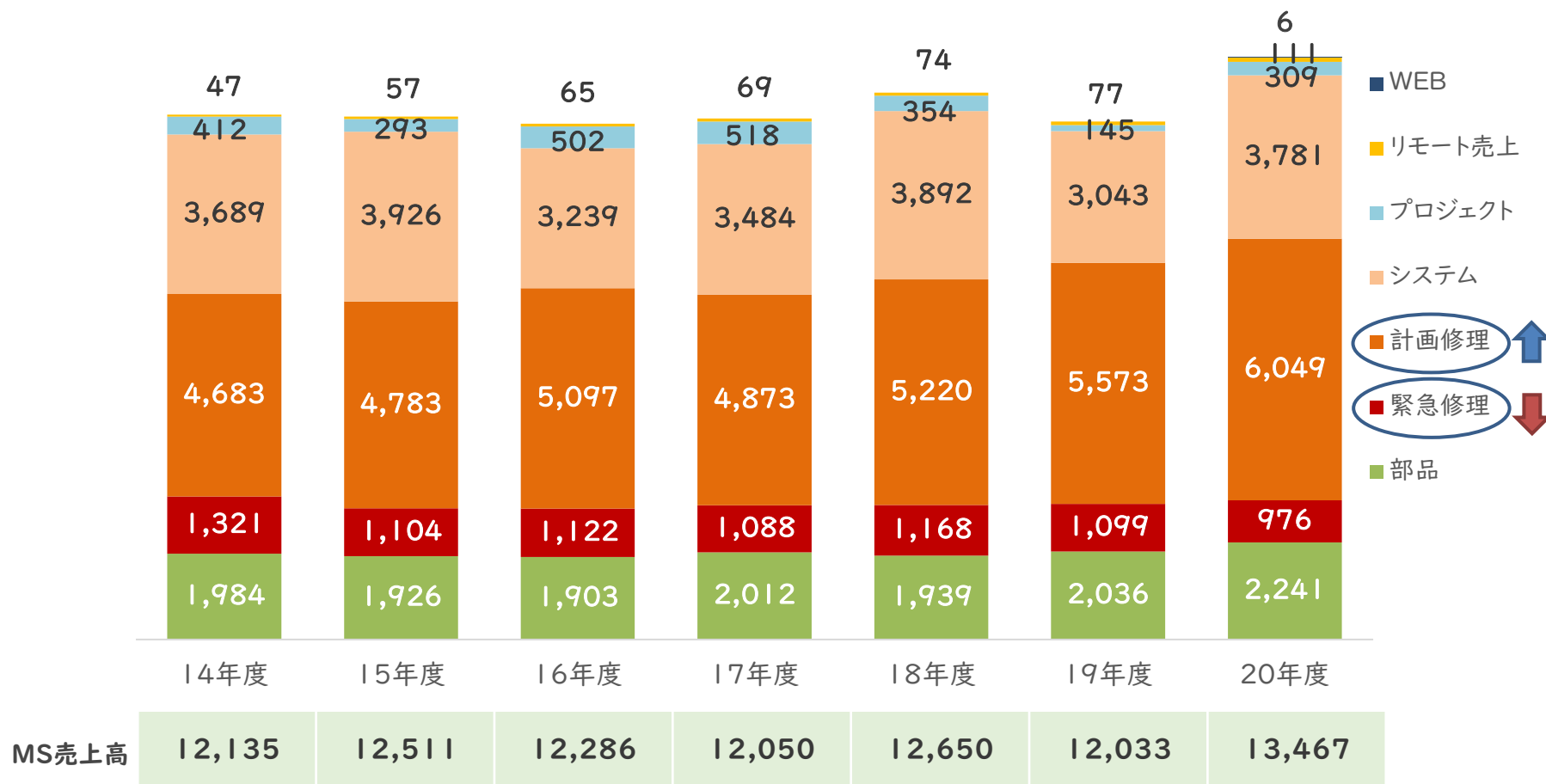
- ・予算コントロールが可能
- ・対象範囲は緊急対応費が無料に
- ・事後保全よりもお得な料金設定

### 日工メリット

- ・客先の緊急トラブル対応の低減
- ・定期保全によるコスト削減
- ・無償点検から有償点検へ

# ユーザーの営業機会損失削減

（単位:百万円）

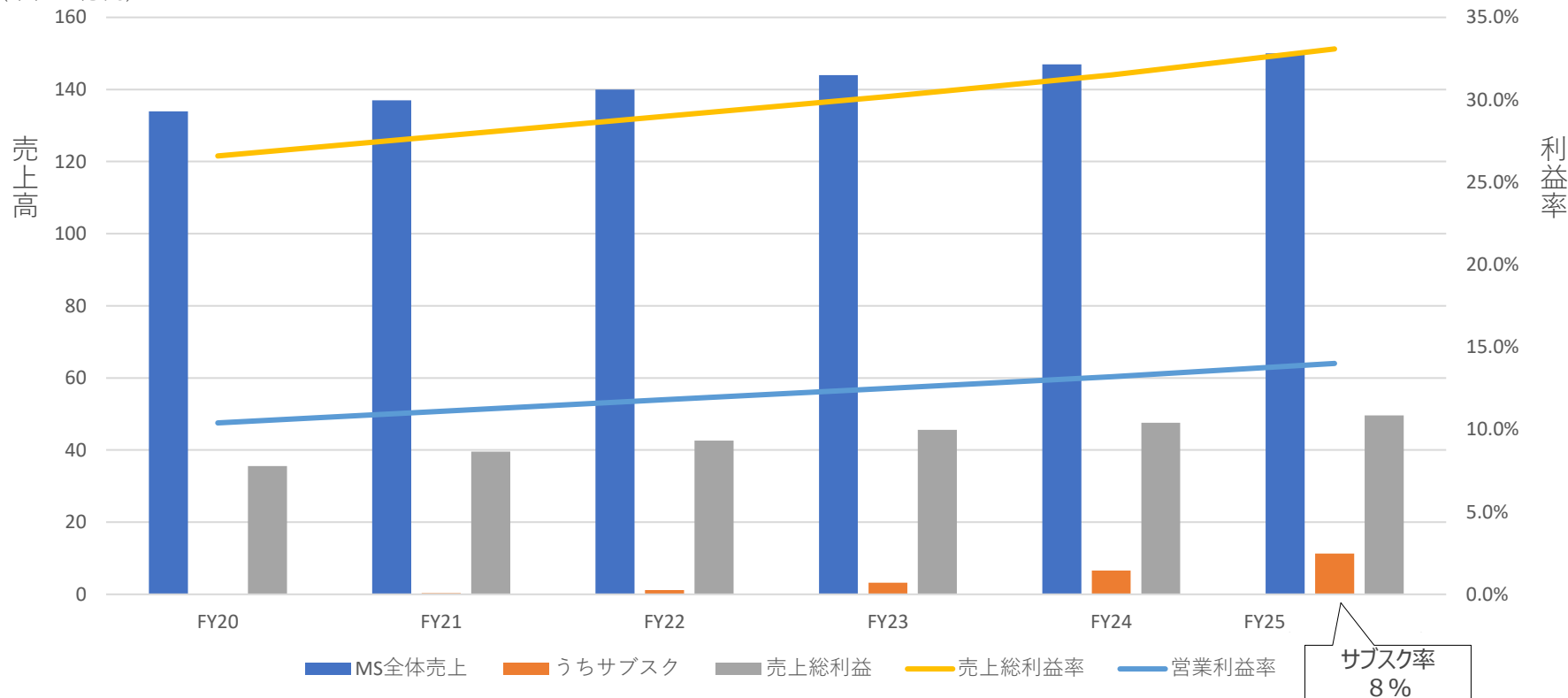


※次世代メンテナンスにより、緊急修理を削減し計画修理を増加させる

## ターゲット

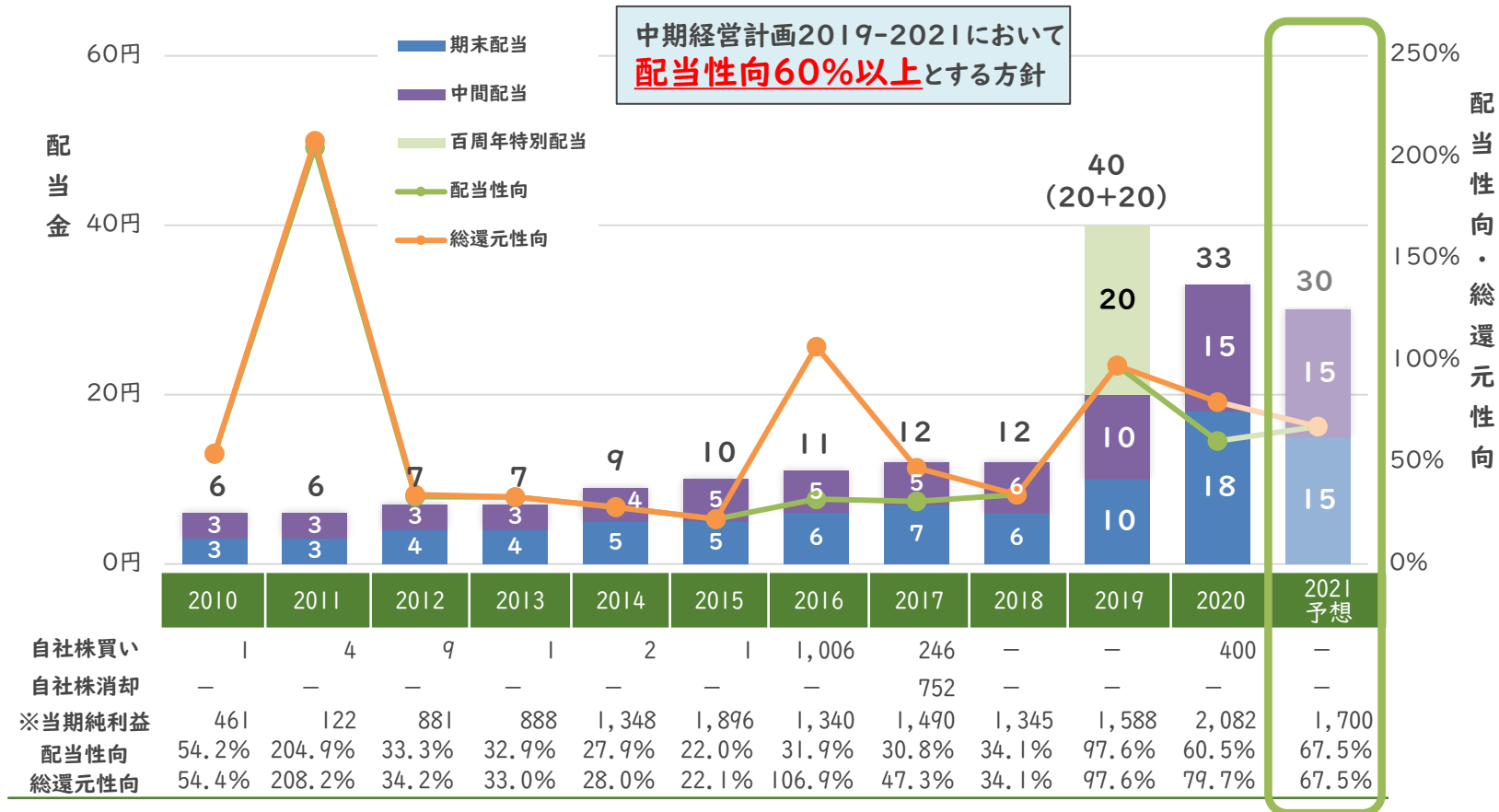
AP	日工製全AP	約820台 (リサイクルのみ日工製を含む) のうち <b>570台</b>
BP	日工製全BP	約1,022台 のうち <b>675台</b>

(単位：億円)



## ● 株主還元の強化

□ 2022年3月期の配当金30円（中間15円、期末15円）  
（配当性向67.5%）予定



★2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しており、分割後の配当金額に統一して記載しています

※当期純利益=親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)



2021年度 3Q決算ハイライト

▶ P. 3-4

2021年度3Q決算説明

▶ P. 6-18

トピックス 次世代メンテナンス (サブスク)

▶ P. 20-23

株主還元方針、株主優待

▶ P. 24

**参考資料**

**▶ P. 26-29**

会社情報

▶ P. 31-35

※本資料の増減数値は単位未満の端数処理により  
末端数値が四半期報告書と異なる場合があります。

# 売上高・利益・キャッシュフロー等の推移

(単位:百万円)

	19年度				20年度				21年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	8,001	9,139	7,422	10,589	7,271	10,954	6,407	13,234	8,817	10,191	8,157	
AP関連事業	3,917	4,750	3,789	5,062	3,991	5,536	3,247	6,693	5,058	4,131	4,176	
BP関連事業	2,442	2,127	1,722	2,867	1,478	3,440	1,274	3,020	1,972	3,617	1,690	
環境及び搬送関連事業	492	861	561	720	524	535	513	818	424	1,157	614	
その他事業	1,149	1,400	1,350	1,941	1,275	1,444	1,373	2,698	1,361	1,286	1,678	
営業利益	276	683	81	1,013	408	592	△96	1,398	375	593	59	
AP関連事業	222	454	△53	495	340	300	△105	704	199	189	△61	
BP関連事業	110	187	89	375	88	398	△25	418	196	413	58	
環境及び搬送関連事業	80	139	174	169	114	78	94	196	66	177	136	
その他事業	175	273	196	376	171	206	188	605	157	160	306	
全社費用	△313	△370	△322	△404	△305	△391	△248	△525	△244	△345	△382	
経常利益	361	673	129	979	979	609	△89	1,474	519	586	89	
親会社株主に帰属する当期純利益	270	733	△33	618	746	353	△133	1,116	378	489	838	

営業CF	3,809				2,784							
投資CF	△609				△1,867							
配当金総額	229	—	775	—	775	—	572	—				
自社株取得額	0				400							

# 事業別受注高と受注残高の推移（累計ベース）

（単位：百万円）

受注高（累計）	19年度				20年度				21年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q予想
AP関連事業	3,575	8,419	11,196	16,133	5,256	9,835	14,102	20,279	4,519	9,048	13,072	
BP関連事業	1,969	4,313	6,315	9,478	2,061	4,823	7,278	9,961	3,142	5,646	8,442	
環境及び搬送関連事業	449	1,187	1,787	2,401	746	1,374	2,290	2,875	523	1,286	2,025	
その他	1,325	2,923	4,578	5,902	1,405	3,001	5,222	6,894	1,568	2,820	4606	
合計	7,320	16,843	23,877	33,915	9,469	19,036	28,893	40,009	9,753	18,802	28,146	

期末受注残高	19年度				20年度				21年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
AP関連事業	8,466	8,561	7,548	7,424	8,688	7,732	8,751	8,235	7,696	8,094	7,942	
BP関連事業	2,967	3,184	3,464	3,760	4,342	3,665	4,845	4,508	5,678	4,565	5,672	
環境及び搬送関連事業	342	219	258	152	373	467	869	636	734	341	466	
その他	997	1,194	1,498	883	1,013	1,165	1,553	981	1,187	1,154	1,261	
合計	12,773	13,158	12,769	12,219	14,417	13,030	16,479	14,361	15,298	14,155	15,342	

(単位:百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
設備投資	292	335	844	815	877	1,261	550	1,889	1,483	2,748
減価償却費	432	389	395	422	487	482	472	508	611	677
研究開発費	239	256	295	276	227	271	291	211	379	392

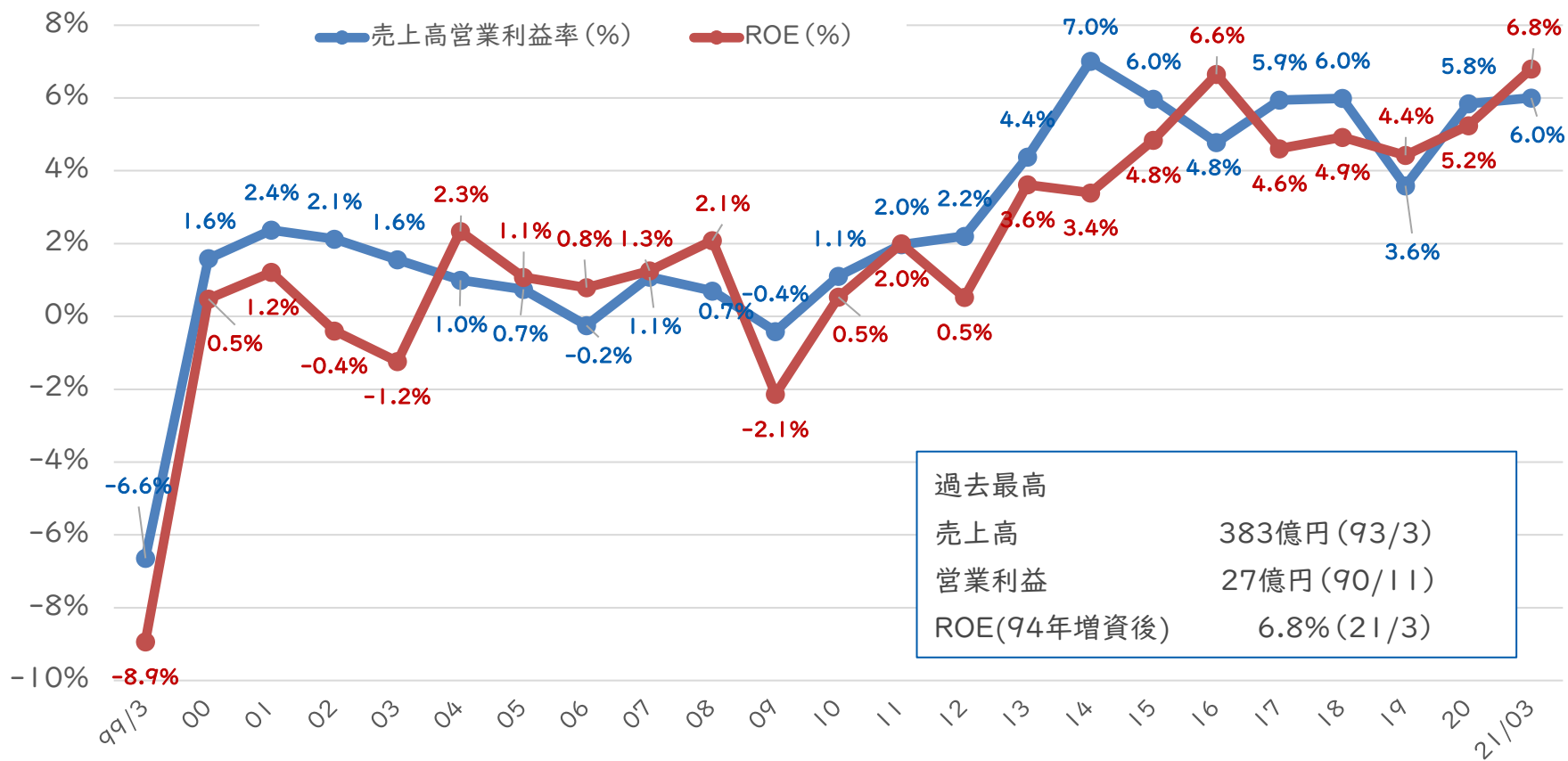
(単位:人、歳、年)

連結従業員数	775	763	767	796	803	797	807	799	838	861
従業員平均年齢(単体)	44.2	44.7	43.3	43.1	42.2	42.3	42.2	40.9	41.1	41.1
平均勤続年数(単体)	21.5	21.2	20	19.3	18.2	18.5	18.3	16.0	15.8	15.4
女性社員数(単体)	28	31	31	33	39	42	42	45	51	55
新卒採用者数(単体)	13	15	21	21	30	17	19	15	14	29
新卒女性社員採用数(単体)	1	0	1	3	1	2	0	0	0	3
女性社員採用割合(単体)	7.6%	0%	4.7%	14.2%	3.3%	11.7%	0%	0%	0%	10.3%
外国人採用数(単体)	1	0	6	0	0	0	1	1	0	1
外国人従業員数(単体)	2	2	8	6	6	6	7	8	5	5
外国人従業員(連結)	92	90	91	95	94	93	101	98	116	116
海外従業員数(連結)	92	90	91	95	92	91	101	98	123	121

## 環境負荷軽減新製品

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
新製品名	【砂専用乾燥装置】 【高温予熱バーナ】	【NTB-IIバーナ】	【新型バグフィルタ】	【VPシリーズAP】	—	【フォームドAS製造装置】
環境負荷軽減項目	・プラント生産効率UP ・省エネルギー	・省エネルギー ・燃焼領域での燃焼効率UP	・省スペース ・省エネルギー ・排ガス量低減 ・低騒音	・再生材の臭気ガス拡散防止	—	・中温化合物の製造対応

## 営業利益率・ROE



過去最高  
 売上高 383億円 (93/3)  
 営業利益 27億円 (90/11)  
 ROE(94年増資後) 6.8% (21/3)

(単位: 百万円)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20/03	21/03
売上高	22,157	22,595	23,170	24,307	24,812	24,864	22,175	25,035	26,942	23,856	23,971	23,803	24,553	27,087	32,073	30,707	34,110	32,717	35,114	31,780	35,151	37,866
営業利益(損失)	352	536	492	379	248	185	▲55	271	189	▲98	265	470	541	1,186	2,249	1,832	1,629	1,944	2,103	1,427	2,053	2,302
経常利益	201	846	664	688	492	537	350	699	545	482	899	812	621	1,108	1,982	1,582	1,648	1,993	2,239	1,576	2,142	2,973
当期純利益(損失)	121	298	▲93	▲284	567	265	203	315	513	▲499	124	461	122	881	888	1,348	1,896	1,340	1,490	1,345	1,588	2,082

2021年度 3Q決算ハイライト

---

▶ P. 3-4

2021年度3Q決算説明

---

▶ P. 6-18

トピックス 次世代メンテナンス（予知保全）

---

▶ P. 20-23

株主還元方針、株主優待

---

▶ P. 24

参考資料

---

▶ P. 26-29

会社情報

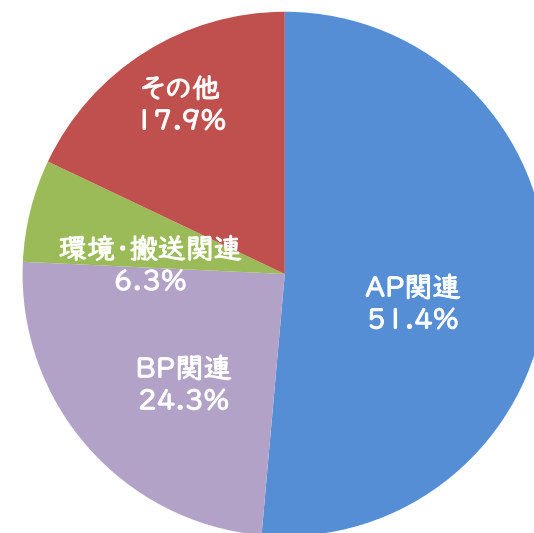
---

▶ P. 31-35

※本資料の増減数値は単位未満の端数処理により  
末端数値が四半期報告書と異なる場合があります。

会社名	日工株式会社 (Nikko Co., Ltd)	
本社住所	兵庫県明石市大久保町江井ヶ島1013-1	
創立	1919年(大正8年)8月13日	
資本金	91億97百万円	(2021年3月末)
連結売上高	378億66百万円	(2021年3月期)
連結営業利益	23億02百万円	(2021年3月期)
海外売上高比率	9.9%	(2021年3月期)
子会社数	10社	(2021年3月期)
連結従業員数	861名	(2021年3月末)
企業統治体制	監査役会設置会社 取締役7名(うち社外2名) 監査役4名(うち社外3名)(2021年3月末)	

## 事業別売上構成比率(2020年度)



※AP=アスファルトプラント  
BP=バッチャープラント(コンクリート)



## 経営理念

日エグループは、「お客様第一主義」を経営理念とし、お客様に真に満足いただける製品とサービスを提供するとともに、広く社会から信頼され、お客様と共に発展する“ソリューションパートナー”となることを使命に、自己変革してまいります。

取締役社長 **辻 勝**

## AP関連事業



主要製品：●アスファルトプラント ●リサイクルプラント ●破砕プラント ●合材サイロ  
●電子制御機器、工場管理システム



アスファルトプラント (MBD)

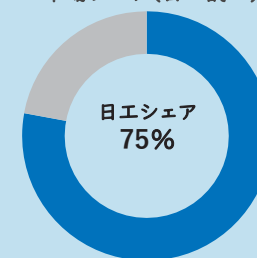


新型アスファルトプラント (VP II)



破砕プラント

市場シェア(日工調べ)



## BP関連事業



主要製品：●コンクリートプラント ●コンパクトコンクリートプラント ●コンクリートポンプ  
●電子制御機器、工場管理システム ●コンクリート製品生産用工場設備等



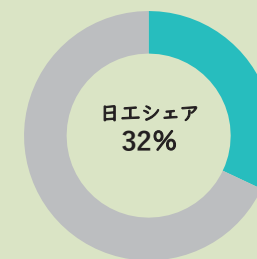
瞬発力ミキサ (DASH-Hyper)



BP統合マネジメントシステム  
(Cyber Advance)



パッチャープラントDASH-H275RAV-TRIU



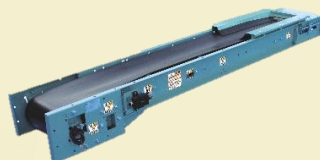
## 環境及び 搬送関連事業



主要製品：●ベルトコンベヤ、設備用コンベヤ、缶・ビン選別機  
●油汚染土壌浄化プラント、プラスチックリサイクルプラント



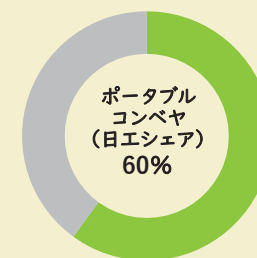
モジュラーベルトコンベヤ



スーパーモジュラーコンベヤ



コンパクト破砕機 (チョイ割るのジョー)



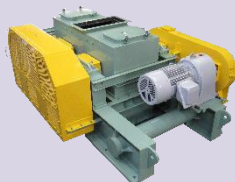
## その他事業



主要製品：●パイプ 枠組足場、鋼製道板、パイプサポート ●アルミ 製仮設昇降階段 ●ショベル、スコップ、モルタルミキサ  
●水門、防水板、破砕機 ●不動産賃貸、建設機械製品リース ●住宅リフォームの販売等



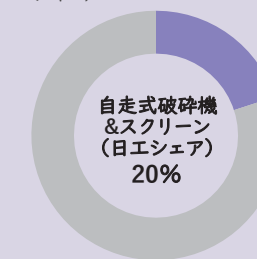
自走式破砕機



ロールブレーカー



防水板





製品展開	生産拠点展開	海外展開	国内グループ展開 (買収・譲渡含む)
1919 創立 トンボ印の農土木工具	1919 本社工場	1994 独ニッコーバウマーシーネン	1968 市石工業所 (M&A)
1951 コンクリートミキサー ・ウィンチ	1938 産機工場	1997 台湾台北	1971 日工電子工業 (設立)
1956 生コンプラント	1968 東京工場	2001 日工 (上海) 工程機械	1983 日エマシナリー (設立)
1958 アスファルトプラント	1994 幸手工場	2010 山推礎天工程機械	1994 トンボ工業 (設立)
1962 パイプサポート	2004 上海嘉定工場	2020 日エアジア (タイ)	1995 日エセック (設立)
1963 パイプ足場	2014 加古川工場	2020 日エニルコンサル (タイ)	2002 新潟鉄工所 (事業譲受)
1966 コンベア・搬送システム	2016 福崎工場		2006 三菱重工業 (事業譲受)
1983 水門			2008 前川工業所 (M&A)
2000 油汚染土壌浄化システム			
2001 廃プラスチック処理システム			
2007 コンクリートポンプ			
2015 破碎機 (輸入販売)			



## 日エグループ経営ビジョン

*n*からはじまる未来創造

アスファルト・バッチャープラントのリーディングカンパニーであり続けます。

海外事業を拡大しアジアマーケットにおけるNo.1メーカーを目指します。

当社のコア技術「加熱」「混練」「搬送」「制御」をブラッシュアップし事業拡大を行います。

社会貢献できる未来創造企業であり続けます。

代表取締役社長

辻 勝



## INPUT

### インプット

- 財務資本**
  - 強固な財務基盤
- 製造資本**
  - 製造拠点 国内(10) 海外(1)
- 人的資本**
  - グループ従業員
- 知的資本**
  - 顧客ニーズに応える 研究・開発体制
- 社会関係資本**
  - ソリューション パートナーとして顧客企業からの信頼
  - 調達先との パートナーシップ
  - 代理店・協力工事店との協働
  - 地域社会の理解
- 自然資本**
  - 水・エネルギー

## OUTPUT

### アウトプット

- 製品・サービス**
  - アスファルトプラント
  - パッチャープラント
  - リサイクルプラント
  - リモートメンテナンス
- 社会・環境への対応**
  - 省エネ・循環型プラントの投入
  - 低・脱炭素型プラントの投入
  - 騒音・安全・防災対策
  - コンプライアンス意識の徹底
- 財務成果**
  - キャッシュの創出
  - 利益率の改善
  - 成長投資のための内部留保
  - 株主還元

## OUTCOME

### アウトカム

- 社会的価値**
  - 環境に配慮した 循環型社会の構築
  - 快適な社会と生活の質向上への貢献
  - 地域社会との共生
  - 脱炭素社会実現への貢献
  - 防災・減災への貢献
  - 自然災害からの早期復旧支援
- 経済的価値**
  - 社会基盤整備を通じた 地域経済への貢献
  - 顧客企業の 生産性向上への寄与
  - 顧客企業の利益へ寄与
  - 強固なブランドと良好な評判
  - 従業員エンゲージメントの向上
  - 株主リターン向上
  - KPIs
    - ROE 8%以上
    - 配当性向 60%以上
    - 時価総額 500億円以上

## 日工グループが取り組む3つの社会課題

- 1.カーボンニュートラルへの対応
- 2.廃材の再資源化と循環型社会の確立
- 3.災害の激甚化と早期復興

**競争優位の源泉**

混練	加熱	制御	搬送
液体から固体まで、さまざまな材料を混ぜたり、練ったりする技術	高火力で素材を燃焼/乾燥させる技術	IoTやAIを活用して、プラントや機械の頭脳を設計・製作する技術	斜めでも垂直でも、材料を選ばずに運び、仕分けまでする技術



*n*からはじまる未来創造

ミーティングのご希望などございましたら、お気軽に以下宛ご連絡ください  
(オンラインミーティング、東京でのミーティングも可能です)

TEL 078-947-3141 IR-nikko@nikko-net.co.jp

日工株式会社 財務部 八軒(はちけん)宛

- 当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。
- 当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動するなどのリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、投資判断を決定する場合には、当資料の将来の見通しにのみを依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。
- また、当資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更する事もありますので、ご了承ください。